

大分県竹田市の移住ガイド

たけた移住本

TAKETA IMMIGRATION GUIDE BOOK



IMMIGRATION GUIDE BOOK

大分県竹田市の移住ガイド

たけた移住本

竹田市には、あたらしい暮らしの「本」があります。

ほん【本】：ものごとのはじめ、ものごとの大事なところ



TAKETA
ひとが輝き 未来へつなぐ いのち溢れるまち「竹田」

お問い合わせ

大分県竹田市総合政策課

〒878-8555 大分県竹田市会々 1650

TEL.0974-63-4801 FAX.0974-63-0995

みらいの暮らしが 見つかるまち。



住む場所が人に与える
影響は大きい。

移り住んだ土地で

「あらたな暮らし方のスタンダード」が見つかれば、
表情や佇まいもかわります。

竹田市は、山間にありながら風通しのいい場所。
大自然と文化遺産が融合し、

「新しい何か」をつくろうとする機運が

そこはかとなく息づいています。

自分が身を置く場所を自分自身で選び取って、
誰も知らない未来の暮らしをつくりませんか？



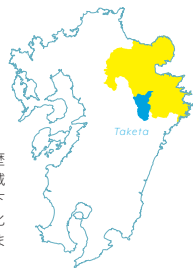
どこまでもつづく美
しい草原と絶景。
「九州アルプス」に
囲まれた日本有数の
高原です。

世界でも希少な炭酸
泉が湧く「長湯温泉」
が有名なこの地には、
各界の著名人も
訪れます。



西日本有数の畑作地
帯。準高冷地ならで
はの寒暖差が上質な
農産物を育みます。

800年以上の歴史
をもつ「岡城跡」とその城下
町。数多くの文化
人を輩出してきま
した。



竹田市 / TAKETA CITY

〈人 口〉	19,293人(2024年1月末現在)
〈世帯数〉	世帯数/9,765世帯(2024年1月末現在)
〈面 積〉	477.53km ²
〈標 高〉	250～700m
〈平均気温〉	夏23.9℃、冬4.8℃(2022年12月現在)

目次

contents

住まいの風景	04
住まいの資源MAP	06
子育ての風景	08
子育ての資源MAP	10
しごとの風景	12
しごとの資源MAP	14

草木の種が 風に運ばれるようにして この住まいと出会う。



平山貴之さん(43) / 「とよくに農園」経営
平山由華さん(37)
●竹田居住歴 2019年～



築130年の理想的な家
「家を探しはじめて1軒めでみつけたんです。市役所に問い合わせたらなんと、その前日に前の住人の方が、この家を出るので次に住んでくれる人を探して欲しい」と相談をしていたらしくて」。城下町から車で約15分、豊かな原生林を残す祖母山のおもとにある倉木地区は、心地よい静寂に包まれた場所。千葉県出身の平山貴之さんは2019年2月から、この風通しの良い山里に佇む築130年の古民家に暮らしている。「すぐそばに畑があつて、湧き水が豊富で、陽当たりも良くて、土間があつて」。二反の畑と二反の田んぼつき、広い庭から山々を望むその場所は、農業を営みながら暮らしたいと考えていた貴之さんにとって理想的な住まいだった。「最初はひとりで農家民宿をはじめるつもりだったんです。お客さんに喜んでもらうことをイメージしながら、壁と天井に漆喰を塗ってこつこつリフォームしました」

大学卒業後、料理人などを経験したのち、静岡県で農業を営んでいた貴之さんの前職は熊本県小国町にある旅館の接客係。妻の由華さんはそ

魅力的な物件を
紹介しています



移住情報はこちらから
「+build.(プラスビルド)」



SUPPORT

住まいの相談窓口

移住定住支援センター
「空き家バンク」

竹田市大字会々1650(竹田市役所2階)
0974-63-1166(平日8:30~17:00)

「空き家バンク」に登録している物件を紹介、案内しています。移住定住支援センターでは移住者の方の暮らしを総合的にサポートしていますのでお気軽にお問い合わせください。



庭の作業場で正月飾りをつくる貴之さん。春や秋には夫婦ふたりここで憩う時間が多くなるのだそう。

の時の同僚だった。「昔はもっと純粹で極端な生き方」をしていたという貴之さん。さまざまな職場を経験することで「自分が何かをして人に喜んでもらうこと」について、柔軟に考えられるようになったのだという。生き方や心のあり方について語る貴之さんの眼差しには、その物



古民家がゆえの冷えを解消してくれる薪ストーブ。「炎がみえるのも、手間がかかるのも、実感があっていいですね」と貴之さん。

静かな所作からは想像できないほどの情熱が感じられる。

ちゃんと収穫ができたら
結婚しよう

おふたりが結婚したのは2020年、移住してから2回目の秋。「今は自分がつくった美味しいものを、かみさんに食べてもらうのが何より嬉しい」と貴之さん。もともと農家民宿を営もうとリフォームし



たこの家が「かみさん」に喜んでもらうための住まいとなった。来春からはふたりで農業を営みながら、由華さんが和室でマッサージサロンを開業する夢もあるのだという。「ここで暮らしていると、まわりに生かされているという実感が強い。ありがたい、豊かな感覚があるんです」
空の青の移ろい、木々の木漏れ日のなかで暮らすおふたりの姿は、情熱や理想の先にある軽やかな幸せを教えてくれる。

06

子育ての喜びを 心から感じられる暮らし。

30歳の決意

標高約800m、流れる雲をはるか彼方まで眺めることのできる高原に、10歳、8歳、2歳の兄弟の元気な声と牛の鳴き声が響く。齋藤崇さんは2017年春から、美しい久住山を望むこの地で牛の繁殖農家として畜産業を営んでいる。家族で移住を決めたのは2014年、崇さんが30歳の頃。実家のある埼玉県で飲食店の店長として働くなかで、昼夜逆転の生活を強いられて体調を崩したことが大きかったという。高校や専門学校で農業や動物の飼育について学んでいた崇さんは、竹田市で3年間畜産農家のお手伝いをする「ヘルパー」を経験したのち、畜産業で身を立てることを決意する。「稼ごうと思ったらこれしかないかった。子どもたちを育てるため、覚悟を決めたんです」

就農当初は牧場の土地探しから



牛舎の子牛に慣れた手つきでミルクを与えるひなたちゃんと旭くん。牛たちも嬉しそうにみえる。

牛の仕入れなど、手探りで奔走する日々だったという崇さん。「ヘルパー」時代の仲間の協力もあつて、今では約60頭の和牛を飼育し、昨年から放牧も行って品質管理を徹底している。母牛に元気な子牛を産ませる役目を担うのが繁殖農家。崇さんはこれまで数え切れないほどの牛の出産に立ち会ってきた。行き届いた環境で育まれるこの牛たちはみな、穏やかな顔つきをしている。

ふたりで子育て していることを実感

休日はいつも、子どもたちが牧場に遊びに来る。「触って、舐められて、ミルクをあげて……」ごくあたりまえに、大自然の中で牛と触れ合う暮らしだ。「特に何かを教



奈々子さんは牧場から車で約15分の場所にある市役所でまちづくりにかかわる仕事をしている。2歳の晴くんを職場のすぐそばにある「竹田保育所」に預けられるから安心だ。移住当初、保育所近くの子育て支援拠点「夢とんぼ」に行ったことで友人がで、人との繋がりの礎になったのだそう。

えているわけでもないんですけど、食事の前に子どもたちが自然と、牛さんありがとうつというようになりましたね」と妻の奈々子さん。「ここに来てはじめて夫婦ふたりで子育てしていることを実感しています。だんなも日中子どもと過ごす時間をつくることができるので。特に2才の次男とは一緒に過ごす時間が長いのもう、かわいくてしょうがないみたいです」

「子どもたちにはのびのび育って好きなことをしてほしい。生きていくための最終手段としてこの牧場を残してあげられたら」と口を揃えるご夫婦。同じ方を見て、刻一刻と移ろう高原の景色を見渡すおふたりの瞳には、たしかな未来が映っている。

SUPPORT

子育ての相談窓口

竹田市こども家庭センター
「すまいる」

竹田市大字々々1650(竹田市役所1階「社会福祉課」)
0974-63-4823(平日8:30~17:00)

妊娠期から子育て期(18歳)まで、切れ目なく支援をしています。お子さんに関することやサービスについて等なんでもご相談ください。



子育て・教育の
情報はこちらから

子育て・教育の
情報はこちらから



齋藤崇さん(38)／「齋藤畜産」経営
齋藤奈々子さん(34)
ひなたちゃん(10)、旭くん(8)、晴くん(2)
●竹田居住歴／2014年～

パートナーとともに、 それぞれの働き方で 暮らす幸せ。



志賀翔太さん(36) / 「ナギアコーヒー」経営
志賀(古賀)小由実さん(33) / 音楽家
● 竹田居住歴 / 2020年6月～



* 現在「ナギアコーヒー」は豊後竹田駅前新店舗で営業しています。



普段は自宅に併設するスタジオで創作活動をする小由実さんも、翔太さんが忙しい時にはお店を手伝う。

転機はいつも人との出会い

すぐそばにある図書館のモダンな建築デザインとのコントラストが美しい古民家。ターコイズブルーのドアを開けると、芳ばしい空気とやさしい笑顔の店主が迎えてくれた。長年大分市で暮らし、農業機械メーカーのエンジニアだった志賀翔太さんが城下町にコーヒー専門店を構えたのは2021年3月。お店をはじめるときは、小由実さんとの結婚だった。「実は妻と出会ってからコーヒーが好きになったんです。妻の実家が豆から挽いてのむ家庭だったのです。その影響ではまりましたね。結婚は6年前、僕が30歳の時です」。穏やかな、

それでいてきびきとした所作でコーヒーを淹れながら翔太さんが話してくれる。佐賀県出身の小由実さんは、企業のCM音楽などを手がける音楽家だ。「結婚を機にこれからの生活を考えるうえで、いつか帰りたいと思っていたふさとの起業が現実的な選択肢になりました。ほんとはもう少し時間をかけて開業準備をしようと思ってたんですが、竹田に暮らす先輩移住者の方といろいろとお話ししているうちに、背中をおされたいです」



いつ何時訪れてもさりげなく生けられている生花に、おふたりの自然への愛情を感じる。花はいつも、久住高原で農家を営む知人から仕入れている。翔太さんの実家も花卉栽培農家を営んでいるのだそう。

格的な開業に至る。お店の名前の由来となっている「柳の木」は、縁結びの象徴でもあるのだそう。「僕はあまり自分を出すのが得意じゃなくて。周りの人が

集まって、ここで穏やかな時間を過ごしてくれるのがすごく嬉しいんです」

鳥の声で目覚める暮らしが、
諧調(音)を奏でる

おふたりの自宅があるのは城下町から車で約15分、爽やかな高原が広がる久住町。音楽家の小由実さんは日々大自然からインスピレーションを得て創作している。「ほんとに良い時代になったというか、好きな場所暮らせて、生活の形を選んだ上で、そこから発信できるようになったので。自然が濃いうちに住みながら仕事をできるのは、願ってもいなかった幸せです」
コーヒー専門店経営と音楽家。自然を愛する2人が奏でる、2人だけの諧調が聴こえてくるようだ。

しごとの相談窓口

竹田市役所 商工観光課

竹田市大字会々1650(竹田市役所2階)
0974-63-4807(平日8:30~17:00)

人と人、企業と企業の橋渡しの役割を担えるよう、様々な機関と連携しています。お気軽にご相談ください。

SUPPORT

情報はここから
「THE 3RD PLACE
TAKETA」



新しい働き方が
きこえてきます

世界に誇る個性豊かな天然資源。

九州のほぼ中央、標高250m～700mの準高冷地に位置する竹田市は大きく4つのエリアに分けることができ、それぞれ世界に誇れる個性豊かな資源をもつ場所です。



久住高原エリア

久住高原

阿蘇外輪山の台地から久住山の裾野に広がる日本屈指の高原地。美しい景観を活かした観光業や豊かな草原を活かした放牧が盛んなほか、冷涼な気候(高原地の8月の平均気温は25.1℃)を活かしたワインづくりなども行われています。



長湯温泉

希少な泉質「炭酸泉」の湧出量日本一(毎分2.5kL)を誇り、古来多くの文化人が訪れる温泉地。炭酸濃度も非常に高く(700PPM～1200PPM)、美肌効果や動脈硬化の進行を抑える効果があることが科学的に証明されています。



城下町竹田

およそ東京ドーム22個分に及ぶ壮大な遺跡「国指定史跡岡城跡」は瀧廉太郎が「荒城の月」作曲のモチーフとしたといわれる場所。城下町は長く文化・芸術の要所として栄えました。現在でもその精神は受け継がれ、アーティストや作家が全国より集まってアトリエを構えています。

農業地帯・萩

台地には西日本有数の農業地帯が形成され、トマトなど高原野菜の栽培がさかんです。この一帯には美しい水の文化遺産も多く、「白水の滝」は、岩の合間から幾層もの滝が落ちる独特の美しさで古来多くの人を魅了してきました。



長湯温泉エリア

城下町竹田エリア



竹田市ふるさとハローワーク
0974-63-1101
(平日9:30～17:00)



ワークスペース

それぞれのエリアに快適なワークスペースがあります。

スタイルにあわせて効率的にリモートワークを

温泉、高原、城下町。目的や気分にあわせて、ワークスペースを活用しましょう。温泉につかって、高原の風にふかれて、効率的にしごとができるほか、新しい出会いが仕事の幅を広げてくれます。



農業産出額大分県第1位

個性豊かな地形ゆえの寒暖差や美しい水が育む竹田市の農産品はどれも高品質。比較的標高の低い地域での稲作、高いところでの野菜、山間地でのシタケ栽培に加え高原地での牛や豚、鶏の飼育など、多種多様な品目を生産しているのも特徴です。



九州を代表する名山に囲まれ、豊かな名水と温泉が湧き出る郷、竹田市。ここには12世紀の岡城築城以来、日本を代表する文化・芸術が育まれてきた風土もあります。
現在では個性豊かな地形を活かした農業を基幹産業とする一方、温泉を活用した観光業なども盛んです。ここにしかない豊かな資源を活用して、自分だけの働き方をみつけましょう。

「暮らし」から「仕事」までを体感する。

竹田市移住促進社会人インターンシップ

移住希望者を対象に、地域や市内事業者をマッチングして交流や職場体験を行う取り組みがあります。「地域体験型」「しごと型」それぞれのプログラムを2泊3日以上で行うインターンシップです。竹田市の暮らしを体験することで、安定した移住をめざせます。

暮らし体感！
インターンシップツアー

しごとの資源MAP

LOCATION GUIDE

生業をつくる。

農業経営者をめざす。

ファーマーズスクール

コーチのもとで2年間研修(実習、座学研修、模擬営農)をマンツーマンで行う研修制度があります。現在対象としている品目は竹田市ならではの寒暖差や風通しの良い気候などを活かした上質な「トマト」「ミニトマト」「ピーマン」3種です。



保育士や介護士を対象とした補助金

竹田市では「命を守り育む社会」をつくるため、保育や介護の人材を求めています。

○保育士等確保対策事業助成金

対象 竹田市内であらたに保育施設に就職した保育士または幼稚園教諭等の方

○介護人材就職奨励金

対象 竹田市内であらたに介護サービスや訪問介護の事業所に就職した方

創業を支援する補助金

○創業等支援事業補助金

対象 事業所賃料、事務所開設費用、法人登記等の経費、販売促進等の経費

若者を支援する補助金

○若者定住促進奨学金返還支援補助金

対象 竹田市内事業所に就職した30歳未満の方

就業・起業支援
情報はこちら

